



# みなみっ子

7月の生活目標：「安全に気をつけよう」

NO. 8

四万十市立中村南小学校 (TEL:34-7400)

## タブレット端末は、これからの時代の「文房具」です

先日、2年生の女の子が、「校長先生、生活の時間に、タブレットでミニトマトの写真をとって、観察カードを作ったよ」と教えてくれました。また、6年生の教室に行くと、タブレットを使って、いろいろな資料をもとにした防災ポスターを作成している様子も見ることができました。国語や社会の時間、総合的な学習の時間などには、資料を検索したり、グラフや表を張り付けたりして、調べ学習にタブレットを活用しています。



このように、南小学校では、すべての学級で、それぞれの発達段階に応じて、また、学習内容に応じて、タブレット端末を活用した学習を行っています。



これからの時代を生きる子どもたちにとって、パソコン端末は、鉛筆やノート、定規と同じように学習に必要な道具です。社会のあらゆる場所で、ICTの活用が日常のものとなっています。これからの時代を生きる子どもたちにとっては、タブレット端末は鉛筆と同じような文房具になると思います。

国のGIGA（「すべての人にグローバルで革新的な入口を」という意味のようです）スクール構想により、高速大容量の通信ネットワーク整備と1人1台のタブレット端末が整備され、今年度より、学校においてタブレットが活用できるようになりました。



## タブレットの活用が「当たり前」になるように



1人1台端末の環境は、令和の時代における学校の「スタンダード」となり、特別なことではなくなります。タブレットを日常的に活用することで、ICTの活用が特別のことではなく、「当たり前」のことになるようになっていきたいと考えています。しかし、教員も授業の中で、タブレットを活用するのは、初めてです。いろいろと試行錯誤をしながら、どのような使い方が効果的なのか、子どもたちと一緒に考えながら活用していきたいと思っています。

## ◎地域の方から、うれしい手紙が・・・

先週の金曜日に、地域の方から「うれしかったこと」という大変うれしい手紙が届きました。その内容は、ある男の子の行動を通して、南小学校の子どもたちのことや保護者のことを褒めていただく内容でした。

本当に心のこもった嬉しい手紙でした。ありがとうございました。手紙のすべてを載せることができませんが、概要を紹介します。



### 「うれしかったこと」

中村幼稚園を過ぎ、右山元町付近で左から降りてくる下校中の子どもたちを数人見かけ、さんさ路を右に進む所の短い横断歩道に差しかけた時のことでした。その横断歩道を渡ろうとしている小学校中学年くらいでしょうか。その男の子と私は視線が合い、軽トラックを運転していた私は、雨も降っていたし、その男の子は傘もさしていませんでしたので、子どもの下校を優先し車を止め早く渡るように右手で合図をしました。

すると男の子は「そちらこそどうぞ」と言わんばかりに、左手で手のひらを上向きに手招きしたのです。ごく自然な表情でした。雨も降っていたので、普通だと運転手の合図を確認したら、駆け足で横断歩道を渡る子どもの姿を予想した私には驚きでした。驚きというより「なんというお子さんだろう！ありがとうございます！」と感謝とともに、うれしさがいっぱいになりました。

何気ない行動かもしれませんが、私にとっては貴重な出来事でした。こういう譲り合いの気持ち、余裕をもった行動があれば交通事故も、きっと無くなっていくでしょう。私たち大人やドライバーは、こういう子どもの姿から多くを学ばないといけないと感じさせてもらいました。おそらく学校や保護者の目の届かない所で、このようなことがたくさん行われているのだろうと思うと余計にうれしくなりました。



コロナ禍の中、学校もさまざまな行事やイベントが中止され、子どもたちも苦境に立たされている最中ですが、着実に子どもたちは育っているし、育てられていると実感いたしました。学校や保護者の皆さんの取組の賜物だろうと思います。



地域の方から、このような連絡をいただけることは、本当に有難いことです。ありがとうございました。

## 多くの外部講師の方にお世話になっています

中村南小学校では、地域や専門機関から多くの外部講師の方やボランティアの方々に来ていただき、年間計画に位置づけて授業等をしてもらっています。新型コロナウイルス感染症対策のため、しばらく実施できませんでしたが、感染症対策をとりながら6月中旬より、多くの外部講師の方にお世話になっています。これまで行った授業の一部を紹介します。

**土佐くろしお鉄道  
中村駅長さんの授業（3年）**



**高知県埋蔵文化センターの方々  
考古学教室（6年）**



**四万十川財団の方々  
水辺の楽校（4年）**



**読み聞かせボランティア  
のみなさん（全学級）**



外部講師による授業は、教員にはない専門的な知識や技能の学習をすることができ、またキャリア教育にもつながるものです。また、外部講師の方に来ていただくことにより、子どもたちの関心や意欲を引き出すことができたらと考えています。

## ◎今後の学校行事等について

### □四万十市・三原村水泳記録会

例年、5・6年生が参加して夏季休業中に行われていた四万十市・三原村水泳記録会は、昨年度に引き続いて中止となりました。今年度は、5・6年生対象の夏休みの水泳の特別練習は行います。8月2日（月）に校内水泳記録会を行い、その結果をもとに四万十市・三原村の入賞者（各種目6位まで）が決まります。

### □四万十市・三原村音楽祭

例年、4～6年生と鼓笛隊が参加していた四万十市・三原村音楽祭は、新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も中止となりました。

### □運動会（9月19日）

今年度の運動会も、新型コロナウイルス感染症対策のため半日開催を予定しております。開会時間を早め、閉会時間を遅らせることで、昨年度より種目数を増やして実施する予定です。詳しい内容は、後日、お知らせします。

### □5年生の宿泊学習と6年生の修学旅行

延期しておりました5年生の宿泊学習は、11月11日（木）～12日（金）に実施予定です。また、6年生の修学旅行については、11月7日（日）～9日（火）に実施予定です。5・6年生の保護者には、詳しい内容を個人面談や参観日等でお知らせします。



## スクールガードリーダーのご紹介

### — 林 正秋（はやし まさあき）さん —

四万十市教育委員会では、今年度も、児童生徒の地域での安全を守り、子ども達が安心して学校生活をおくれるよう、防犯についての専門的知識とスキルを有する方5名を、“スクールガードリーダー”として委嘱しています。

本校校区は、昨年度に続き、元警察官 **林 正秋（はやし まさあき）さん**が、担当してくださります。

林さんは、登下校時には、校区を熱心に巡回し、子ども達の安全に温かい心配りと目配りをいただいています。林さんの活動に、心から感謝をしつつ、保護者や地域の皆さんに、ご紹介をさせていただきます。

